

『いつもありがとう!』

小林 洋子（大阪府吹田市／女性）

明ちゃん、ご無沙汰しています。

もうそちらの世界に行かれて9年経ちますね。

友達できましたか？

元気にしていますか？

お父様や私の父にも会うことができましたか？

あなたのことだから、いろいろと心配りしたり、みんなから声をかけてもらい、可愛がってもらっているではありませんか？

私の誕生日に亡くなったものだから、10月28日が来ても、子ども達から「お母さん、お誕生日おめでとう」の言葉はありません。あなたの命日と私の誕生日が同じ日なので、かえって子ども達が気を遣っているのだと思います。

あなたのお母さんも5年前に亡くなりましたよ。もうそちらのほうで会うことができしたか？あなたが心残りで心配だった子ども達も、今では息子は結婚し、男の子二人の頼もしい父親になっていきますよ。しっかりと働いて、子ども達の面倒もよく見えています。あなたが見たらびつくりするくらい、良いパパです。

娘も三世代同居の旧家に嫁ぎ、来年の1月には二人目の赤ちゃんが生まれる予定です。気を遣いながらも、可愛がってもらい、よき嫁、よき妻、よき母になっていますよ。孫もかわいいよ。あなたに会わせてあげたかったです。

私のことも心配してくれていますか？（笑）

やはりこの世界では、夫婦でないと困ることが多々あります。生前中は、日曜日には、南公園など散歩しましたね。今は一人で散歩していますが、他の人が夫婦で散歩なさっているのを見ると、切なくなります。でも安心してください。一人で淋しいながらも、子どもや孫たちに囲まれて、楽しく忙しく働いています。

月1回、約1時間かけて、車でお墓詣りをしていますよ。その時いっぱい、いっぱい話しているから、今までの状況はよくわかっていてくれると思います。

お墓参りをするとホッとします。きつとあなたはハラハラしながらも、温かくいつもニコニコしながら見守ってくださいっているのでしょうね。

安心しています。ありがとうね！感謝していますよ！

そして、これからも子どもたちや孫、そして私のことも、今まで以上に空から見守っててくださいね。鳥になって。ときには光になって。あたたかな、やさしい風になって。

私も何年経つかわかりませんが、あなたのもとに行きますから、それまでいろんな良い所を探しておいてくださいね。

「再会できる日まで、お元気で！」

「ごきげんよう！」